

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2023年3月27日
【会社名】	株式会社大光
【英訳名】	O O M I T S U C O . , L T D .
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 金森 武
【本店の所在の場所】	岐阜県大垣市浅草二丁目66番地
【電話番号】	(0 5 8 4) 8 9 - 7 7 7 7 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員管理本部長兼総務部長 購買本部管掌 秋山 大介
【最寄りの連絡場所】	岐阜県大垣市浅草二丁目66番地
【電話番号】	(0 5 8 4) 8 9 - 7 7 7 7 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員管理本部長兼総務部長 購買本部管掌 秋山 大介
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 131,690,325円 (注) 募集金額は、発行価額の総額であります。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2023年2月28日付をもって提出した有価証券届出書及び2023年3月8日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、2023年3月27日に2023年5月期第3四半期連結累計期間（自2022年6月1日至2023年2月28日）の四半期連結財務諸表を公表したことに伴い、当該事項を「第三部 追完情報」に追加するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第三部 追完情報

4 最近の業績の概要

3【訂正箇所】

訂正箇所は以下のとおりです。（なお、記載は追加のみですので_____ 罫を省略しております。）

第三部【追完情報】

4 最近の業績の概要

2023年3月27日開催の取締役会において承認し、同日公表した2023年5月期第3四半期連結累計期間(自2022年6月1日至2023年2月28日)の四半期連結財務諸表は以下のとおりであります。

ただし、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査法人の四半期レビューを終了していないため、四半期レビュー報告書は受領しておりません。

なお、金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	282,763	362,886
受取手形及び売掛金	5,012,376	4,820,301
有価証券	50,175	147,292
商品	4,266,682	4,380,660
貯蔵品	65,218	76,241
その他	1,114,006	938,243
貸倒引当金	1,980	3,836
流動資産合計	10,789,241	10,721,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,249,171	3,177,486
その他(純額)	1,128,003	1,223,496
有形固定資産合計	4,377,175	4,400,983
無形固定資産	23,188	19,400
投資その他の資産		
投資有価証券	878,140	890,410
その他	1,863,047	1,806,569
貸倒引当金	12,733	12,356
投資その他の資産合計	2,728,453	2,684,623
固定資産合計	7,128,817	7,105,007
資産合計	17,918,058	17,826,796

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,890,374	5,616,295
短期借入金	1,839,500	1,590,000
1年内返済予定の長期借入金	900,240	1,186,014
未払法人税等	119,193	72,652
賞与引当金	225,970	114,818
ポイント引当金	25,354	24,656
その他	1,090,626	1,074,919
流動負債合計	10,091,259	9,679,355
固定負債		
長期借入金	1,950,006	1,972,385
役員退職慰労引当金	298,591	301,143
退職給付に係る負債	428,385	438,331
資産除去債務	484,957	506,424
その他	417,248	498,850
固定負債合計	3,579,189	3,717,134
負債合計	13,670,448	13,396,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,076,372	1,076,372
資本剰余金	980,171	980,171
利益剰余金	2,167,322	2,311,733
自己株式	33,904	33,904
株主資本合計	4,189,962	4,334,373
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,721	89,957
繰延ヘッジ損益	20,372	0
退職給付に係る調整累計額	8,299	5,975
その他の包括利益累計額合計	57,647	95,933
純資産合計	4,247,610	4,430,307
負債純資産合計	17,918,058	17,826,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2022年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)
売上高	40,165,512	47,084,326
売上原価	32,322,438	38,025,216
売上総利益	7,843,073	9,059,109
販売費及び一般管理費	7,974,870	8,620,486
営業利益又は営業損失()	131,796	438,622
営業外収益		
受取利息	8,694	8,751
受取配当金	7,378	7,074
受取賃貸料	67,230	70,337
受取手数料	15,401	16,270
助成金収入	50,601	566
その他	9,537	19,413
営業外収益合計	158,843	122,414
営業外費用		
支払利息	15,357	15,145
賃貸費用	51,934	51,824
固定資産除売却損	1,873	5,276
その他	5,998	7,361
営業外費用合計	75,163	79,609
経常利益又は経常損失()	48,116	481,427
特別利益		
国庫補助金	-	29,260
特別利益合計	-	29,260
特別損失		
減損損失	56,075	-
投資有価証券売却損	3,233	-
投資有価証券評価損	71,016	19,796
損害賠償金	-	35,000
固定資産圧縮損	-	29,260
特別損失合計	130,325	84,056
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	178,441	426,631
法人税、住民税及び事業税	39,465	104,793
法人税等調整額	44,718	58,169
法人税等合計	5,252	162,963
四半期純利益又は四半期純損失()	173,188	263,667
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失()	173,188	263,667

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2022年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失()	173,188	263,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,778	20,236
繰延ヘッジ損益	1,849	20,372
退職給付に係る調整額	1,877	2,323
その他の包括利益合計	30,051	38,286
四半期包括利益	143,137	301,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,137	301,954
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

第1四半期連結会計期間において、不動産賃貸契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、退店等の新たな情報の入手に伴い、店舗の退店時に必要とされる原状回復費用に関して、見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額12,085千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自2021年6月1日 至2022年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	外資事業	アメリカ事業	水産品事業	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	23,868,465	14,568,464	1,718,001	40,154,931	10,580	-	40,165,512
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,962	13,144	65,470	80,578	-	80,578	-
計	23,870,428	14,581,609	1,783,472	40,235,509	10,580	80,578	40,165,512
セグメント利益又は 損失()	431,334	928,874	85,043	582,583	3,150	717,530	131,796

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失()の調整額 717,530千円は、当社の本社経費等であります。

3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

外資事業セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において6,556千円であります。

アメリカ事業セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において49,518千円であります。

当第3四半期連結累計期間(自2022年6月1日 至2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	外資事業	アメリカ事業	水産品事業	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	29,263,596	15,788,845	2,020,466	47,072,908	11,417	-	47,084,326
セグメント間の内部売上高又は振替高	648	14,446	98,076	113,171	-	113,171	-
計	29,264,245	15,803,292	2,118,542	47,186,080	11,417	113,171	47,084,326
セグメント利益又は 損失()	17,371	1,124,448	66,806	1,173,883	4,911	740,172	438,622

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失()の調整額 740,172千円は、当社の本社経費等であります。

3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。